

「多文化社会における 専門職を問う」

私はこの10年、何をしてきたか？

私たちはこれからの10年、何をしていくのか？

開催趣旨

多文化社会専門職機構では、2018年から3年にわたり、多文化社会実践研究フォーラムにおいて、「多文化社会における市民活動と専門職」を中期的テーマに据え、議論を深めています。第1回は「多文化社会を問う」、第2回は「多文化社会における市民活動を問う」をテーマに議論しました。第3回は締めくくりとして「多文化社会における専門職を問う」をテーマに開催します。近年、多文化社会を取り巻く状況は目まぐるしく変化しています。その中で「私」のこれまでの実践を振り返ると、着実にその歩みを進める一方で、依然として打開できない問題もあります。このフォーラムでは、これまでの「私」の10年を振り返るとともに、「私たち」でこれからの10年を展望し、多文化社会における専門職の役割について考えます。

対象

※初めての方にも気軽に参加いただけるよう、お申し込みの方には、これまでのフォーラムでの議論について短くまとめた動画をお送りします。リンク先は申し込みの方にご案内します。

- 👉 自治体、国際交流協会、社会福祉協議会などで多文化共生施策に携わる職員
- 👉 日本語教育、法律、医療、福祉などの各分野で多文化社会に関わる専門職
- 👉 コーディネーター、相談・コミュニティ通訳者などの多文化社会専門職
- 👉 その他、多文化社会に関心のある方ならどなたでも

開催情報

● 2021年12月4日土曜日
13:00~16:30

● 開催方法：オンライン

※申込者の方には事前にリンクをお送りします

● 定員：150名

● 参加費：
会員 1,000円

一般 2,000円

学生 無料

申し込み

下記のリンクから
<https://tassk-forum05.peatix.com>

※お申込後の返金には応じられませんので、予めご了承ください。

申し込み締め切り

2021年11月24日



主催：一般社団法人 多文化社会専門職機構 (TaSSK)

<http://tassk.org/>

問合せ：一般社団法人 多文化社会専門職機構

e-mail: office@tassk.org

Tel: (03)6261-6225



一般社団法人 多文化社会専門職機構

「多文化社会における専門職を問う」 プログラム

タイムテーブル

| | |
|---------------|--------------|
| 13:00 ~ 13:10 | 開会挨拶・フォーラム説明 |
| 13:10 ~ 13:50 | パネルトーク 1 |
| 13:50 ~ 14:00 | 休憩 |
| 14:00 ~ 15:30 | ワールドカフェ |
| 15:30 ~ 15:40 | 休憩 |
| 15:40 ~ 16:20 | パネルトーク 2 |
| 16:20 ~ 16:30 | 閉会挨拶 |

パネルトーク 1

テーマ：多文化社会と専門職としての私 ～社会の中での役割～

パネルトーク 2

テーマ：私たちは多文化社会をどう描くか

パネルトークゲスト：

勝部麗子さん（豊中市社会福祉協議会 コミュニティソーシャルワーカー）

山岸素子さん（特定非営利活動法人 移住者と連帯する全国ネットワーク
事務局長）

関聡介さん（弁護士、TaSSK監事）

山西優二さん（早稲田大学教授、TaSSK理事）

ワールドカフェ

テーマ：私の実践から見る多文化社会

参加者全員で、自らの実践のことなどについて対話し、専門職の意義や役割について話し合います。

